

# 特別の教科 道徳

## 道徳的価値の理解を基に、自己の（人間としての）生き方について考えを深める授業づくり

### 授業づくりのポイント

※    は小学校、( )は中学校 数字は学習の例と対応

- ねらいとする道徳的価値や児童生徒の実態等から、児童生徒に何について考えさせたいのかを教師が明らかにして授業を構想する。
- 「価値理解」「人間理解」「他者理解」を促す発問等を取り入れることにより、児童生徒が道徳的価値を理解できるようにする。
- 登場人物の言動を自分に置き換えて考えさせたり、身近な出来事等を想起させたりして、児童生徒が自分との関わりで考えることができるようにする。
- 児童生徒の実態に応じて、板書や発問、アンケートの活用や資料の提示等を工夫し、他者と対話したり協働したりして様々な考えに触れる機会を設定することで、多面的・多角的に考えることができるようにする。
- 自分自身を振り返ったり、目標を見付けたりする場面を設定し、児童生徒が自己の（人間としての）生き方について考えを深めることができるようにする。
- 児童生徒が一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりで深めているかという点を重視して学習状況を取り、評価する。

### 多面的・多角的な見方へと発展させ、生き方について考えを深める学習の例

#### 中学校第2学年

[自主、自律、自由と責任 A-(I)]

主題名「責任ある行動」

◇教材名「ネット将棋」

(「私たちの道徳」文部科学省)

#### ◇本時のねらい

自らを律し、自分や社会に対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間としての誇りをもった、責任ある行動をとろうとする実践意欲と態度を育てる。

#### ◇生徒の実態

自主的に考えて行動することができる反面、自由の意味をはき違え、自分の行為が自分や他人にどのような影響をもたらすかを深く考えずに行動する面が見られる。

#### ◇あらすじ

これまで将棋があまり強くなかった敏和が、ネット将棋で経験を積んで強くなっていった。同じく「僕」もネット将棋を試したが、相手が見えないことに乗じて、負けそうになると黙ってログアウトするという行為を繰り返していた。そんな時、ソフトボール部が参加した大会の後に監督から掛けられた言葉について話す明子や、見えない対戦相手にも誠実に向き合う敏和の姿を目の当たりにして、「僕」は考え込んでしまう。

#### 本時における個別最適な学びと協働的な学びの具体化

##### <個別最適な学び>

##### 指導の個別化

1人1台端末を活用することで、一人ずつじっくり考えたり、同じ又は異なる考えの人と意見交換したりするなど学び方を選択する。

##### 学習の個性化

道徳的価値の理解を自分自身との関わりで深めるために、多様な考え方に触れ、自己の内面と向き合い、よりよく生きていこうとする道徳的実践へとつなげる。

##### <協働的な学び>

思考ツールを活用して、考えたことを見合ったり、詳しく話し合ったりすることで多様な考えに触れ、物事を広い視野から多面的・多角的に捉え、自分自身との関わりで深める。

#### ◇アンケート結果を基に、問題意識をもたせる場面

○責任ある行動をとることができる

□はい 11人

■いいえ 18人

○責任ある行動とはどんな行動か

・自分の役割を最後まで果たすこと

・言ったことをこころろ変えない 他

<個別最適な学び>

本時で扱う道徳的価値に関わるアンケートの結果を共有し、自分との関わりを想起させ、問題意識をもたせるようにします。ICT100

#### ◇多様な考えに触れ、物事を多面的・多角的に考える場面

T：明子の発言に対する敏和のおどけたツッコミにみんなが笑う中、なぜ「僕」は笑えなかったのでしょうか。

感謝の気持ちを忘れていた

見えなくても、やっつけたいことだった

自分がされた時のことを考えていなかった

なぜ「僕」は1人笑えなかったのでしょうか

無責任だった

恥ずかしい

相手への配慮がなかった

弱さの意味をはき違えていた

自分の成長のためにもなる

自分勝手だったな

<協働的な学び>

思考ツールを使いながら自由に意見を出し合うことで、生徒が短い時間で多様な考えに触れることができます。また、考えを取り上げて、根拠や理由を問い返すことで、多面的・多角的に考えることができます。ICT

#### ◇道徳的価値の理解を自分自身との関わりで深める場面

T：「責任ある行動」について、皆さんはどのように考えましたか。

- S1：自分の心の弱さに負けないことだと思います。私も試合で負けていると、つい投げ出したくなることもあります。その心に負けずに最後まで全力で戦いたいと思います。
- S2：私は、事前のアンケートでは与えられた役割を最後まで果たすことと書きましたが、みんなの考えを聞いて、それだけではなく、相手の気持ちを考えて行動することが、責任ある行動だということが分かりました。

<個別最適な学び>

友達の考えと自分の考えを比べさせ、多様な価値観に触れて自己の内面と向き合えるようにします。また、自分自身との関わりで考えを深めるために、ねらいに関わる経験をしたことはいいか問い掛けたり、考える時間を十分に確保したりすることが大切です。266

#### ◇評価の視点と評価方法

- 登場人物の気持ちや行為について考えることを通し、責任ある行動について多面的・多角的に考えている。
- 責任ある行動をすることについて、自分自身との関わりの中で考えている。(学習シート)